

フクト実力診断テスト

解答・解説集



ご注意

解答記入用紙には採点結果(○や×)を記入しないでください。
採点できないことがあります。



もくじ

◇模範解答と解説

国語	2～4 ページ
数学	5～8 ページ
英語	9～12 ページ

問題番号		模範解答	配点
一	[1]	問一 胃や／腸など／ いくつもの／器官が／ ◎ 含まれて／いる(／)	1
		問二 A 硬い歯を使っ ◎	2
		B デンプンを分	2
		C 飛びぬけて大き	2
		D 節約	2
		P 〔例〕タンパク質の構造 が変わってやわらかく ☆ なる	2
	問四	3	2
	[2]	問一 4 ◎	1
		問二 1	2
		問三 とくちょう	2
		問四 当初(は)	2
		問五 3	2
二	問一	A 筆さばき	1
		(1) B これまでに ◎	1
		C 描いていく	1
		D 唯一の水墨	1
		(2) 千瑛ほど ☆	2
	問二	E 墨のすり方と落書き	2
		(1) F 最速の道	2
		G 自然	2
		(2) 〔例〕描く内容や技術を 意識するあまり、強張 った手で墨をすってし まう ★	2

問題番号			模範解答		配点	
三	問一		おわしけれども◎		1	12
	問二		エ◎		1	
	問三	(1)	P	律師	1	
			Q	ききめ	1	
			R	涙を流し	1	
			S	僧都	1	
		(2)	〔例〕雨を降らせ☆		2	
	(3)	〔例〕熱心／懸命		2		
	(4)	穀物		2		
四	問一		2		2	12
	問二		感じました(。)◎		2	
	問三		訪れた(。)		2	
	問四		あったけれど(も)		2	
	問五		〔例〕一文が長くなっ／ 文が切れずに連続し★		2	
	問六		〔例〕撮っていただい★		2	
60 点満点						

〔マークの説明〕

- ◎ …… 基本事項の理解力を確かめる問題です。
- ☆ …… 総合的な読解力を確かめる問題です。
- ★ …… 「活用」型の問題で、県入試のねらいに沿った内容です。

※著作権の都合上、㊦〔1〕 説明的文章 ㊦ 文学的文章 の解説は省略しています。

㊦

〔2〕 語句などに関する問題

問一 選択肢1は「(不) 足」, 選択肢2は「(約) 束」, 選択肢3は「(規) 則」, 選択肢4は「(休) 息」と書きます。

問五 「イ (にんべん)」は、楷書では2画で書きますが、行書では1画目と2画目を続けて書きます(点画の連続)。(→選択肢3)

㊦ 古典

『宇治拾遺物語』

問一 歴史的仮名遣い「おはしけれども」

→現代仮名遣い 「おわしけれども」

問二 ア下りて イ立ちて ウ当てて の主語はすべて「静観」ですが、エ上りて の主語は「煙」です。(→選択肢エ)

問三 (1) 〔B〕「(帝)『このように様々な人にお祈りなどさせるがQききめがない～今まで雨乞いをしていた場所とは別に塀際に立って祈りをせよ～』ということなので、静観僧正はその時は～P律師で～」・「熱い陽射しは少しの間も外に出られない～、(静観が) R涙を流して、黒煙を立てて祈願なさると～」・「帝、大臣、公卿たちも心からありがたく感じ、(静観を) S僧都になされたのであった。」

(2) 〔A〕「今は昔、延喜の御時早魃したりけり。(帝は、身分の高い僧を呼び寄せて雨乞いをしたが効果がなかったの、)～」

…「早魃」で長期間雨が降っていなかったため、帝は〔例〕雨雲を呼び雨を降らせてほしいと「静観」に要望したのです。

(3) 〔A〕「(静観は,) 香炉取りくびりて、額に香炉を当てて祈請し給ふこと、見る人さへ苦しく思ひけり。」・「熱日のしばしもえさし出ぬに、(静観は,) 涙を流し、黒煙を立てて祈請し～」

…「静観」は、熱い香炉を額に当て、炎天下の下で涙を流すという、〔例〕熱心／懸命な祈願を行いました。

(4) 〔B〕「(静観の祈願によって,) 車軸のような大雨が降って、天下はたちまちにしてうるおい、穀物は豊かに実り、あらゆる木は果実をつけた。」

四 文章の推敲・批評

問一 【作文の下書き】の第三段落中の田中さんの友人の発言を書くときに、かぎかっこを文字と同じように書いてしまっています。(→選択肢2)

問二 作文中では、文体を常体または敬体に統一して書きます。【作文の下書き】は全体的に常体で書かれていますが、5～6行めの「感じました」のみ敬体で書かれています。

問三 「訪れる」の送り仮名は「れる」が正しいので、4行めの「訪ずれた」を「訪れた」に書き改めます。

問四 【作文の下書き】の2行めの「あったけど」は口語的な表現のため、ここでは、「あったけれど(も)」が正しい表現です。

問五 【作文の下書き】の10～16行めの「さらに、次に訪れた寺は修復工事中で～大切だと気づいた。」は、〔例〕文が切れずに連続しているために、一文に複数の内容が含まれていて読みにくくなっています。ここでは、「さらに～がっかりした。」「しかし友人は～感動していた。」「私は、友人たちの～知ることができた。」「人の感じ方～気づいた。」のように、内容ごとに句点で句切り、一文が長くなりすぎないように気をつけましょう。

問六 「撮られた」の「れ」には複数の意味があります。ここでは目上の人(カメラマンの方)に対する敬意を表すために、「〔例〕撮っていただいた」という尊敬語を使った表現にします。

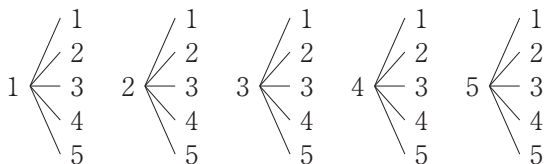


問題番号	模範解答	配点
1	(1) -9 ◎	2
	(2) $7x + 3y$ ◎	2
	(3) $156 = 2^2 \times 3 \times 13$ ◎	2
	(4) 65	2
	(5) $x = 8$ ◎	2
	(6) $y = -5$ ◎	2
	(7) 20°	2
	(8) $175\pi \text{ cm}^3$	2
	(9) 12 個	2
2	(1) イ	2
	(2) 下記参照 ★	5
3	(1) 70, 14 [両解] ◎	2
	(2) 下記参照 ★	4

※同じ値を表す分数や小数は正解とします。

2(2)

(説明) 袋から取り出した5個の玉を1, 2, 3, 4, 5とする。



2けたの整数が素数になる確率は $\frac{7}{25}$,

2けたの整数が偶数になる確率は $\frac{2}{5}$ である。

$\frac{7}{25} < \frac{2}{5}$ なので、起こりやすいのは、

2けたの整数が偶数になる場合である。

問題番号	模範解答	配点
4	(1) 5 cm ◎	2
	(2) 20 秒間	2
	ア $34 \leq x \leq 48$	1
	イ $y = -10x + 480$	1
	ウ $x = 39$	1
	エ 40 秒後	1
	オ CE	1
5	ア $\angle BEF = \angle CDF$	1
	イ $\angle EBF = \angle DCF$	1
	ウ $BE = CD = 4 \text{ cm}$	1
	エ 1 組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい	2
	(2) 8 cm^2	3
	(3) $(2a + 2b)^\circ$ ☆	3
6	(1) イ, エ [順不同全解] ◎	3
	(2) 700 cm^2	3
	(3) 3 cm ☆	3
60 点満点		

3(2)

(証明) 真ん中の整数は $n+3$, 最も大きい整数は $n+4$ と表される。

真ん中の整数を3倍した数と最も大きい整数を4倍した数の和から最も小さい整数を2倍した数をひいた差は、

$$\begin{aligned} & \{3(n+3) + 4(n+4)\} - 2n \\ &= 3n + 9 + 4n + 16 - 2n \\ &= 5n + 25 \\ &= 5(n+5) \end{aligned}$$

であり、 $5 \times (\text{整数})$ となる。

〔マークの説明〕

◎ …… 基本事項の理解を確かめる問題です。

☆ …… 総合的な思考力を確かめるための、やや難しい問題です。

★ …… 県入試の傾向を踏まえた、論述力を強化する問題です。

1 各領域の小問題

- (1) $9 + 6 \times (-3) = 9 - 18 = -9$
- (2) $2(x - y) + 5(x + y) = 2x - 2y + 5x + 5y$
 $= 2x + 5x - 2y + 5y$
 $= 7x + 3y$
- (3) 自然数を素数だけの積で表すことを、素因数分解するといいます。
 $156 = 2 \times 2 \times 3 \times 13$
 $= 2^2 \times 3 \times 13$
- (4) $x = 8, y = -1$ を $x^2 - y^3$ に代入して、
 $8^2 - (-1)^3 = 64 - (-1)$
 $= 64 + 1 = 65$
- (5) $11 - 4x = -(x + 13)$
 $11 - 4x = -x - 13$
 $-3x = -24$
 $x = 8$
- (6) y が x に比例するとき、 $y = ax$ (a は比例定数) と表されます。
 $x = 2$ のとき $y = -1$ より、 $-1 = 2a \Rightarrow a = -\frac{1}{2}$
 $y = -\frac{1}{2}x$ に $x = 10$ を代入して、
 $y = -\frac{1}{2} \times 10 = -5$
- (7) n 角形の内角の和は、 $180^\circ \times (n - 2)$ です。
 内角の和が 2880° の正多角形は、
 $180^\circ \times (n - 2) = 2880^\circ$ より、 $n = 18$
 $\Rightarrow$ 正十八角形
 多角形の外角の和は 360° だから、正十八角形の
 1 つの外角の大きさは $360^\circ \div 18 = 20^\circ$

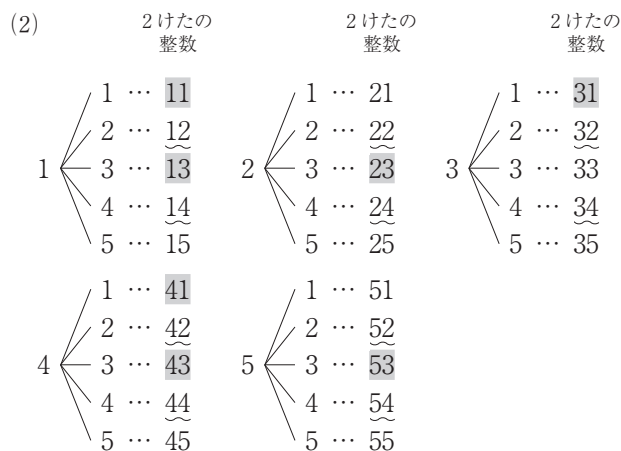
確認しよう!

☆ 多角形の内角の和 ☆
 n 角形の内角の和は、 $180^\circ \times (n - 2)$ である。

- (8) (円柱の体積) = (底面積) $\times$ (高さ)
 $= (\pi \times 5^2) \times 7$
 $= 175\pi \text{ (cm}^3\text{)}$
- (9) 累積度数とは、最初の階級からある階級までの度数の合計です。よって、重さが 60 g 未満の累積度数は、45 g 以上 50 g 未満の階級の度数と、50 g 以上 55 g 未満の階級の度数と、55 g 以上 60 g 未満の階級の度数の合計より、 $3 + 2 + 7 = 12$ (個)

2 データの活用

- (1) 多数回の実験をくり返すとき、5 が書かれた玉を取り出す相対度数は、ある値に限りなく近づいていきます。その値は起こりやすさの程度を表し、あることがらの起こりやすさの程度を表す数をそのことがらの起こる確率といいます。
 よって、実験の回数が多くなるにつれて、5 が書かれた玉を取り出す相対度数は $\frac{1}{5} = 0.2$ に近づいていきます。したがってイです。



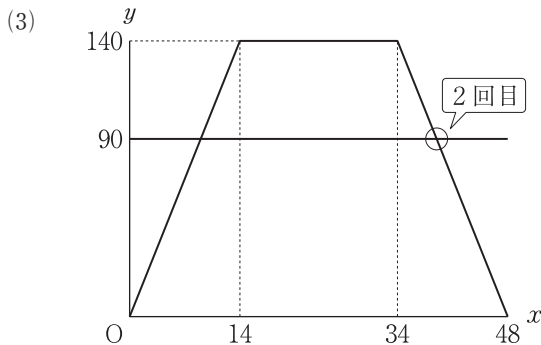
2けたの整数が素数になるのは7通りより、求める確率は $\frac{7}{25}$ です。
 また、2けたの整数が偶数になるのは10通りより、求める確率は $\frac{10}{25} = \frac{2}{5}$ です。

3 文字式の利用

- (1) 最も小さい整数が9のとき、真ん中の整数は12、最も大きい整数は13です。
 $12 \times 3 + 13 \times 4 - 9 \times 2 = 36 + 52 - 18$
 $= 70 = 5 \times 14$
- (2)
- | | |
|---|---|
| $+4 \left(\begin{array}{ c c } \hline 1 & 4 \\ \hline 5 & \end{array} \right) + 3$ | $+4 \left(\begin{array}{ c c } \hline n & n+3 \\ \hline n+4 & \end{array} \right) + 3$ |
|---|---|
- $\left\{ 3 \times \left(\begin{array}{c} \text{真ん中の} \\ \text{整数} \end{array} \right) + 4 \times \left(\begin{array}{c} \text{最も大きい} \\ \text{整数} \end{array} \right) \right\} - 2 \times \left(\begin{array}{c} \text{最も小さい} \\ \text{整数} \end{array} \right)$
 $= \{ 3(n+3) + 4(n+4) \} - 2n$
 $= 5n + 25 = 5(n+5)$
 $5 \times (\text{整数})$ と表せるので、5の倍数であることがいえます。

4 関数の利用

- (1) Pは秒速1cmで動くので、 $AP = 1 \times 5 = 5$ (cm)
 (2) $AB = 14$ cm より、PがBを通過するのは、PがAを出発してから14秒後です。
 また、 $BC = 20$ cm より、PがCを通過するのは、PがAを出発してから $14 + 20 = 34$ (秒後) です。
 よって、PがBC上を動くのは $34 - 14 = 20$ (秒間)



上図より、 $\triangle APD$ の面積が2回目に 90 cm^2 になるのは、 x の変域が $34 \leq x \leq 48$ のときです。

$34 \leq x \leq 48$ において、グラフは2点 $(34, 140)$ 、 $(48, 0)$ を通る直線なので、式を $y = ax + b$ とし、2点の座標の値をそれぞれ代入すると、

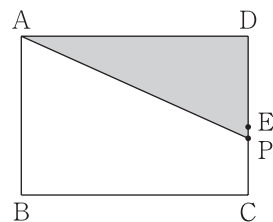
$$a = -10, b = 480 \Rightarrow y = -10x + 480$$

この式に $y = 90$ を代入すると、 $x = 39$

よって、 $\triangle APD$ の面積が2回目に 90 cm^2 になるのは、PがAを出発してから39秒後です。

ここで、PがCを通過するのは、PがAを出発してから34秒後で、 $CE = 6$ cm より、PがEを通過するのは、PがAを出発してから

$34 + 6 = 40$ (秒後) です。したがって、PがAを出発してから39秒後のとき、PはCE上にあります。



確認しよう!

☆ 2点の座標がわかっているときの
1次関数の式の求め方 ☆

- ① 2点の座標から直線の傾きを求めて、次に切片を求める方法
- ② 求める1次関数の式を $y = ax + b$ とし、2点の座標の値をそれぞれ代入して、 a, b の連立方程式とみて求める方法

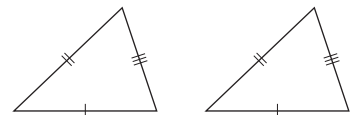
5 平面図形

- (1) 証明する際は、線分や角を表す記号は、対応する頂点の順に正しくかきましょう。

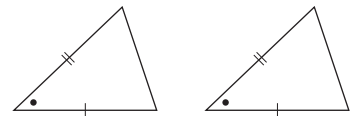
確認しよう!

☆ 三角形の合同条件 ☆

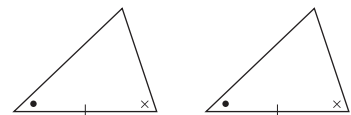
- ① 3組の辺がそれぞれ等しい



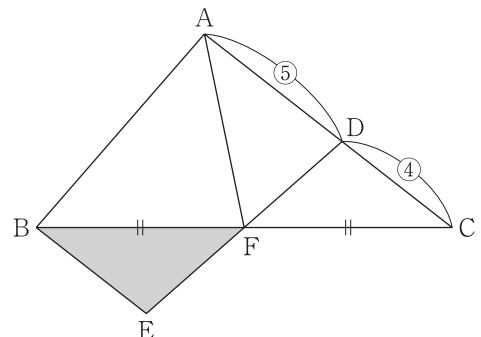
- ② 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい



- ③ 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい



(2)



AとFを結びます。

$\triangle BEF \equiv \triangle CDF$ より、 $\triangle BEF = \triangle CDF$

また、 $AD : CD = 5 : 4$ より、 $AC : CD = 9 : 4$

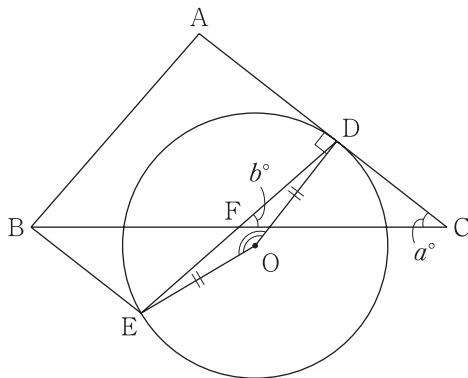
$\triangle BEF \equiv \triangle CDF$ で、合同な図形では、対応する線分の長さはそれぞれ等しいから、 $BF = CF$

よって、 $BC : CF = 2 : 1$

$\triangle BEF = \triangle CDF$

$$\begin{aligned} &= \frac{4}{9} \triangle AFC \\ &= \frac{4}{9} \times \frac{1}{2} \triangle ABC \\ &= \frac{4}{9} \times \frac{1}{2} \times 36 \\ &= 8 \text{ (cm}^2\text{)} \end{aligned}$$

(3)



△CDF で、三角形の内角・外角の性質より、
 $\angle ADF = \angle DCF + \angle CFD$
 $= a^\circ + b^\circ$

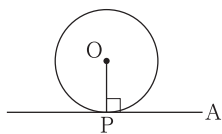
OD は円 O の半径で、AC は円 O の接線より、
 円の接線は、接点を通る半径に垂直なので、
 $\angle ODA = 90^\circ$
 $\angle ODE = \angle ODA - \angle ADF$
 $= 90^\circ - (a^\circ + b^\circ) = 90^\circ - a^\circ - b^\circ$

DとEは円Oの円周上の点なので、 $OD = OE$
 $\Rightarrow \triangle ODE$ は $\angle ODE = \angle OED$ の二等辺三角形
 $\angle DOE = 180^\circ - (\angle ODE + \angle OED)$
 $= 180^\circ - 2\angle ODE$
 $= 180^\circ - 2(90^\circ - a^\circ - b^\circ) = (2a + 2b)^\circ$

確認しよう！

☆ 円の接線 ☆

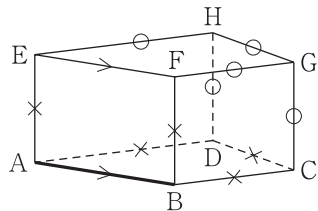
円の接線は、接点を通る半径に垂直である。



P: 接点
 $\angle OPA = 90^\circ$

6 空間図形

(1) ABと垂直な辺はAE, BFです。
ABと平行な辺はEFです。ABと交わっている辺は

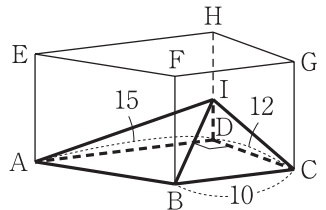


BC, CD, DA です。よって, AB とねじれの位置にある辺は CG, DH, FG, GH, EH なので, 選択肢のうち AB とねじれの位置にある辺は **イ, 工** です。

(2) (四角柱 ABCDEFGH の表面積)

$$\begin{aligned} &= (\text{側面積}) + (\text{底面積}) \times 2 \\ &= AE \times (AB + BC + CD + DA) \\ &\quad + \frac{(BC + DA) \times CD}{2} \times 2 \\ &= 8 \times (13 + 10 + 12 + 15) + \frac{(10 + 15) \times 12}{2} \times 2 \\ &= 400 + 300 \\ &= \mathbf{700 \text{ (cm}^2\text{)}} \end{aligned}$$

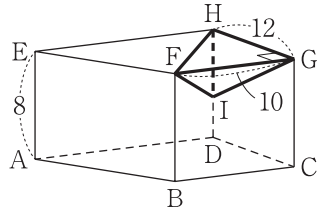
(3) 四角錐 ABCDI の



底面を台形 ABCD
とすると、高さは
DI です。

$$\begin{aligned} & \left(\begin{array}{c} \text{四角錐 } ABCDI \\ \text{の体積} \end{array} \right) \\ &= \frac{1}{3} \times \frac{(BC + DA) \times CD}{2} \times DI \\ &= \frac{1}{3} \times \frac{(10 + 15) \times 12}{2} \times DI \\ &= 50DI \end{aligned}$$

三角錐 $FGHI$ の底面を $\triangle FGH$ とすると、高さは HI です。


$$\text{HI} = \text{DH} - \text{DI} \text{ より,}$$

$$\begin{aligned} & \left(\begin{array}{c} \text{三角錐 FGHI} \\ \text{の体積} \end{array} \right) \\ &= \frac{1}{3} \times \triangle \text{FGH} \times \underline{\text{HI}} \\ &= \frac{1}{3} \times \frac{1}{2} \times \text{FG} \times \text{GH} \times \underline{\text{(DH - DI)}} \\ &= \frac{1}{3} \times \frac{1}{2} \times 10 \times 12 \times (8 - \text{DI}) \\ &= 160 - 20\text{DI} \end{aligned}$$

$$\left(\frac{\text{四角錐 ABCDI}}{\text{の体積}}\right) = \left(\frac{\text{三角錐 FGHI}}{\text{の体積}}\right) \times \frac{3}{2} \text{ より,}$$

$$50 \text{ DI} = \frac{3}{2} \times (160 - 20 \text{ DI})$$

$$80\text{DI} = 240 \Rightarrow \text{DI} = 3$$

よって、DI の長さは **3 cm** です。

確認しよう！

☆ 角錐の体積 ☆

$$(\text{角錐の体積}) = \frac{1}{3} \times (\text{底面積}) \times (\text{高さ})$$



問題番号			模範解答	配点
1	問題 1	(1)	エ	1
		(2)	イ	1
		(3)	ウ	1
	問題 2	(1)	イ	1
		(2)	ウ	1
		(3)	ア	1
	問題 3	(1)	3 週間前	1
		(2)	No, doesn't [両解]	2
		(3)	playing, soccer [両解] ☆	2
		(4)	cooks [makes], dinner [両解]	2
	問題 4		[例] Yes, there is. / No, there isn't. ★	2
2	問 1	(1)	ウ	1
		(2)	イ	1
		(3)	ア	1
	問 2	(1)	about	1
		(2)	looks	1
		(3)	traditional	1
	問 3	(1)	November	1
		(2)	before	1
3	問 1	(1)	イ ◎	1
		(2)	イ ◎	1
		(3)	ウ ◎	1
	問 2	(1)	many	2
		(2)	What, time, left [全解]	2
	問 3	(1)	Whose, is [両解]	2
		(2)	didn't, write [両解]	2
		(3)	Will, be [両解] ☆	2

問題番号			模範解答		配点	
4	問 1	(1)	ア, イ	〔両解〕 ◎	1	11
		(2)	イ, ウ	〔両解〕	1	
		(3)	オ, エ	〔両解〕	1	
	問 2	(1)	What's, color	〔両解〕	2	
		(2)	are, going, travel	〔全解〕	2	
		(3)	Why, is, tired	〔全解〕 ☆	2	
	問 3		〔例〕 I was in the library.	★	2	
問 1		エ		1	13	
問 2		イ		2		
問 3		working	◎	2		
問 4		if you're interested		2		
問 5		ウ	☆	2		
問 6	(1)	Yes, is	〔両解〕	2		
	(2)	went, last, summer	〔全解〕 ☆	2		
60 点満点						

※④問 3 については、大文字、小文字、符号などにミスがあるとき、1 つにつき - 1 点(表示は△)とします。

代替問題の答え

問題 1 (1) 3 (2) 2 (3) 3

問題 2 (1) 1 (2) 3 (3) 2

問題 3 (1) more
(2) Reading, is [両解]
(3) to, be [become] [両解]
(4) must, finish [両解]

問題 4 [例] Tom runs the fastest in his class.

マークの説明

- ◎ …… 基本事項の理解を確かめる問題です。
- ☆ …… 総合的な思考力を確かめるための、やや難しい問題です。
- ★ …… 県入試の傾向を踏まえた、記述力を強化する問題です。

1 リスニングテスト

〔読まれた英文〕

- 問題 1** (1) Mike bought a T-shirt yesterday. It has a Japanese word on it. The word means future.
- (2) Mr. Tanaka went to Kumamoto yesterday. In Kumamoto, it was sunny in the morning, but it was cloudy in the afternoon.
- (3) Aiko has two sisters, Mai and Kana. Kana is as tall as Mai, and they are both taller than Aiko.

問題 2 Y = Yuri B = Bob

- (1) Y : Do you like baseball, Bob?
B : Yes, very much. I practice it every day.
What sports do you like to play?
Y : (チャイム) I practice it with my mother on weekends.
- ア I like to play the piano.
イ I like to play tennis.
ウ I don't like any sports.
エ I didn't know that.
- (2) B : You went to Hiroshima to see your uncle last Sunday, right?
Y : Yes. We had a good time together.
B : That's good. (チャイム)
Y : No. It was my second trip.
- ア Did you enjoy your trip to Hiroshima?
イ Did you see your uncle last Sunday?
ウ Was it your first trip to Hiroshima?
エ Were you in Hiroshima last Sunday?
- (3) Y : It's twelve o'clock. I'm so hungry.
B : Me, too. (チャイム)
Y : That's a good idea. I know a new restaurant near here.
B : Really? Let's go there.
- ア Why don't we eat lunch together?
イ How about eating lunch at my house?
ウ What do you want to eat for lunch?
エ Where are you going to eat lunch?

問題 3 Hello, everyone. I'm Yamada Misaki. I came to Australia from Japan three weeks ago, and now I'm staying at Mr. Green's house. Today, I want to talk about him and his family.

Mr. Green works at a hospital. Mrs. Green teaches math at a junior high school. They're really interested in Japanese culture. For example, they like *shodo* and *kabuki*.

Mr. and Mrs. Green have two children, John and Tina. They are high school students. John plays soccer well and wants to be a soccer player. Tina is good at cooking and often cooks dinner for her family. They are very kind to me, so I love them. Thank you for listening.

問題 4 Is there a computer room at your school?

2 表現・語句

問 1 (1) 後に English picture book と、名詞の単数形がきているので、an を選びます。an は母音で始まる語の前で使います。

(2) 「向こうに」 over there

(3) 「～のような」 such as ～

問 2 (1) () の後に walking があることに着目します。ここでは、「～しませんか」は〈How about + ～ing〉の形を使って表します。

(2) 「～のように見える」は〈look + 形容詞〉の形を使って表します。主語 The girl on the stage が三人称単数なので、looks にすることに注意しましょう。

(3) 「伝統的な」 traditional

問 3 (1) 「11月は1年で11番目の月です。」

→ eleventh 「11番目」

(2) 「木曜日は金曜日の前に来ます。」

3 文法事項の復習

問 1 (1) 「ボブは毎日、家に帰ったあとで自分のお母さんを手伝います。」という意味の文です。主語が三人称単数で、一般動詞・現在の文なので、helps を選びます。

- (2) 「コーヒーと紅茶では、あなたはどちらがほしいですか。」という意味の文。「AとBでは、どちらが～ですか。」 **Which** do you ~, A or B?

確認しよう!

When 「いつ」

Where 「どこに(で)」

Who 「だれが」

Why 「なぜ」

Whose 「だれの(もの)」

Which 「どちら(の)」

What 「何が(を)」

* **What time** 「何時に」

How 「どのように、どうやって」

* **How many** 「いくつの」

* **How much** 「(値段が)いくら」

* **How long** 「どのくらい長く」

- (3) 「私たちは明日、図書館に行かないでしょう。」という意味の文。tomorrow より、**未来**の文だとわかるので、**will not** の短縮形 **won't** を選びます。

確認しよう!

☆ 未来を表す表現① ☆

・「～でしょう」、「～するつもりです」、「～しようと思います」と未来のことをいうときは、**< will + 動詞の原形 >** の形を使う。

〔例〕 I will be busy next week.

「私は来週忙しいでしょう。」

・疑問文：主語の前に **will** を置く。

・否定文：**will** の後に **not** を置く。

- 問2** (1) A：あなたはいくつの言語を話しますか。

B：3か国語を話します。

→ B が three と答えているので、A は数をたずねています。「いくつ」 **How many**

- (2) A：あなたは今朝、何時に家を出ましたか。

B：私は8時に家を出ました。

→ B が at eight と答えているので、A は時刻をたずねたとわかります。時刻をたずねるときは **What time** を使います。leave「出る(出発する)」は過去形の left にします。

- 問3** (1) 「あれはだれのラケットですか。」という意味の文に。「だれの」 **Whose** を文頭に置いて、疑問文の形を続けます。

(2) 「私は昨夜、エミリーに手紙を書きませんでした。」という意味の文に。一般動詞・**過去**の否定文なので、didn't [did not] を使います。wrote は原形の write にします。

(3) 「あなたは昨日、忙しかったですか。」を「あなたは来週、忙しいですか。」という意味の文に。**未来**の疑問文なので、主語の前に **Will** を置きます。were は原形の be にします。

4 英作文

- 問1** (1) I (listened to the story) ~.

(2) (We'll do our best) in tomorrow's game.

→ We'll は We will の短縮形です。「最善を尽くす」は do one's best で表します。

(3) Nana (is one of the dance) club members.

→ 「～のひとつ」 one of ~

- 問2** (1) 「～は何ですか。」は **What is ~?** で表しますが、() の数より、短縮形の What's にします。「色」 color

(2) 「～する予定である」と**未来**のことについていうときは、**< be going to + 動詞の原形 >** を使います。主語が複数なので are を使います。「旅行する」 travel

確認しよう!

☆ 未来を表す表現② ☆

・「～するつもりです」とあらかじめ決めておいた予定や未来のことをいうときは、**< be going to + 動詞の原形 >** の形を使う。

〔例〕 I'm going to play tennis tomorrow.

「私は明日テニスをするつもりです。」

・疑問文：主語の前に **be**動詞を置く。

・否定文：**be**動詞の後に **not** を置く。

(3) 「なぜ」と理由をたずねるときは、**Why** を使い、疑問文の形を続けます。主語が三人称単数で、**be**動詞・**現在**の疑問文なので、主語の前に is を置きます。「疲れている」 tired

問3 「あなたは昨日の午後、どこにいましたか。」という問いに答えます。be動詞・過去形の文で、主語が I なので、was を使います。場所を表す語句の前に in, at などの前置詞をつけることに注意しましょう。

確認しよう!

☆ be動詞の過去形 ☆

- ・ am, is の過去形 → was
- ・ are の過去形 → were

5 対話文の読解

〔日本語訳〕

B = ブラウン先生 K = 香織

〈教室で〉

B: こんにちは、香織。昨日の放課後、学校の近くの公園でああなたを見かけましたよ。そこで何をしていたのですか。

K: クラブのメンバーと公園を掃除していました。私は学校のボランティアクラブに入っています。

B: そうなのですね。私はアメリカで大学生だったとき、よくボランティアの仕事をしました。

K: ほんとうですか。どのようなボランティアの仕事をしましたか。

B: この前の夏に木を植える人として働きましたよ。

K: 木を植える人ですか。

B: はい。友だちと私はフィリピンの村を訪れて、村の人たちといっしょに苗木を植えました。彼らは村の自然の面積を(元)に戻したがっていました。フィリピンでは森林面積がだんだん小さくなり、それが問題になってきています。

K: なるほど。

B: 香織、写真が何枚かあります。それらを見たいですか。

K: わあ、お願いします。

B: 最初、私たちはまっすぐに苗木を植えることはできませんでしたが、村の人たちはそれらの植え方を私たちに見せてくれました。彼らがたくさん手伝ってくれたので、うまく植えることができました。私たちは彼らと楽しく働きました。

K: よかったですね。

B: 日本でもたくさんの植林のボランティアがあると聞いています。もし興味があるならば、インターネットで探してくださいね。

問1 □ のすぐ後で、「クラブのメンバーと公園で掃除をしていました。」と答えているので、E「そこで何をしていましたか。」を選びます。

問2 すぐ前の In the Philippines, the area with forests is getting smaller に着目します。

問3 〈enjoy ~ing〉で「~することを楽しむ」という意味を表します。

問4 「もし~ならば」は、接続詞 if を使って表します。「~に興味がある」は〈be interested in ~〉で表します。主語が「あなた」you なので、you are interested となりますが、語数の指示より you are の短縮形 you're を使います。

問5 ア 「香織は昨日、×ブラウン先生と学校の近くの公園を掃除しました。」

→ 英文2~5行目より、ボランティアクラブのメンバー

イ 「ブラウン先生が大学生だったとき、×日本で木を植える人として働きました。」

→ 英文6~12行目より、フィリピン

ウ 「ブラウン先生は村の人たちがたくさん手伝ってくれたので、うまく苗木を植えることができました。」

→ 英文19~22行目より、○

エ 「×ブラウン先生は香織から日本での植林のボランティアの仕事について聞きました。」

→ 英文24~25行目より、香織がブラウン先生から(聞きました)

問6 (1) 「香織は、ボランティアクラブのメンバーですか。」

→ 英文4~5行より、Yes

(2) 「ブラウン先生は、いつフィリピンに行きましたか。」

→ 英文9~11行目より、この前の夏にそこへ行きました。go の過去形 went を使って答えます。